



The 恵中

自らを磨き 豊かに生きる
～優しく 強く 伸びやかに～

※今年度の重点

「資質・能力の確実な育成を目指した『確かな学び』の提供」

～地域の発展に資する人づくりを目指して～

学校ホームページ <http://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0120004>

写真：第79回卒業証書授与式



多様性を理解し、優しさと思いやりにあふれる学校を目指した2年間

校長 工藤 雅人

今回のタイトル「多様性を理解し、優しさと思いやりにあふれる学校」は、私が恵庭中学校に赴任した際の4月の学校だよりのタイトルと同じです。将来を予測することが困難な社会情勢の中で、自分らしさを失わず真っすぐに生きていくためには、「好む」「好まない」という判断ではなく、どのような価値観にも正面から向き合い、自分の考えをもって対応することが求められ、そのために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を身に付ける必要があります、学校教育の学びの意味はそこにあることを示してきたつもりです。そして、相手を思いやり優しさをもって接することが、こうした学びを支える基盤として最も大切な価値だと考えるところです。私のこの想いを生徒の皆さんはしっかりと受け止め、恵庭中学校の教育活動はよりよいものになりました。2年目となる今年度は、3つの目指す生徒像を掲げ、生徒はもとより、保護者や地域にも説明し共通理解の下で教育活動を推進してきました。

恵庭中の生徒はみな優しく、思いやりの心をもって人に接することができる様子をあらゆる場面で見ることができました。もちろん中学生ですから、他者との接し方に悩んだり、うまくいかないことや失敗したりすることもありました。その都度、周囲との対話を重ね、解決に向けて自分で考えるよう指導してきましたが、関わった生徒がこうした経験に向きあい、乗り越える様子も見られました。大きく変わったのは授業への参加態度で、授業中はすべての生徒が先生や生徒同士の対話を中心に主体的に授業に取り組んでいる様子が窺われました。

生徒の皆さんが笑顔で挨拶をしてくれたり、話かけてくれたりするにつれ、自分の目指す学校を実現することができたことを実感し、生徒の皆さんと一緒に、よりよい恵庭中学校をつくることができたことを本当に嬉しく思います。皆さんは学年が一つずつ上がり、新たなスタートを迎えますが、新しい環境で大きく成長することを心から願っています。2年間ありがとうございました。

【目指す生徒像】

- 多様性を理解し、優しさと思いやりのある生徒
- よりよき未来を創造するため、主体的に学びに向かう生徒
- 地域を愛し、地域の発展に貢献できる生徒

～退職者・異動者からの挨拶～

■校長 工藤 雅人（退職）

令和6年度に校長として赴任し、2年間お世話になりました。保護者をはじめ地域の方の中に「恵庭中の卒業生です」という方がたくさんいらして、多くの方のご支援とご協力をいただいていることを実感してまいりました。生徒が安心して通える学校づくりを目指してきましたが、お陰をもちまして大きな事件や事故もなく、生徒の笑顔に元気つけられる毎日を過ごすことができました。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力あってのことと感謝の念に堪えません。
3月末をもって役職定年となり恵庭中学校を離れることとなりましたが、最後の勤務が恵庭中学校であったことを本当に嬉しく思います。ありがとうございました。

■教諭 ○○ ○○（退職）

3年間、大変お世話になりました。特別支援学級の生徒の皆さんといろいろなと一緒体験できたこと、日常生活の中でもいろいろな生徒の方と交流できたことと、どの思い出もあたたかく楽しいものでした。教員生活37年のよい締めくくりとなりました。3年間という短い間でしたが、生徒、保護者、地域の皆様にたくさん支えていただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

■教諭 ○○ ○○（退職）

本校で勤務して3年、この度退職することとなりました。素直で明るい子どもたちと過ごす中で、教職員という立場でありながら日々助けられ、学ばせてもらうことの多い3年間でした。中学生の時期は、心も体も大きく変化する、人生の中でも特に密度の高い貴重な時間です。その大切な日々をともに過ごさせていただけただけでなく、心から感謝しています。保護者の皆さま、地域の皆さまにも温かく支えていただき、ありがとうございました。

■事務職員 ○○ ○○（任期満了につき退職）

昨年定年退職となり、再任用として1年間勤務をさせていただきました。元気で優しく温かい生徒たちに囲まれ、そしてとても理解ある保護者の皆様にも恵まれて、通算8年間をとても楽しく過ごすことができました。今までにない経験をたくさんできたことも、この恵庭中にいてこそだと思っています。私は別な学校でまた任用となります。皆様が健康で、楽しく過ごされることを願っております。8年間ありがとうございました。

■教諭 ○○ ○○（江別市へ異動）

恵庭中学校には7年間勤務しました。その間で新型コロナウイルス感染症の大流行により、思い悩みながら活動したことが一番印象に残っています。100人以上の生徒、教師が感染し、残った数名の教師でタブレットを生徒たちの下駄箱に仕分けしたり、ガイドラインを作成し6組だけ調理実習を継続させてもらったり、大変だったこの時期をみなさんと乗り切れたことが最大の思い出です。ありがとうございました。みなさんお元気にお過ごしください。

■教諭 ○○ ○○（江別市へ異動）

6年間、大変お世話になりました。着任当時はGIGAスクールの開始やコロナ禍が重なり、マスク着用、黙食やオンライン授業など混乱の連続でした。しかし、そんな中でも恵庭中の生徒たちは人との関わりを大切に、常に明るく前を向いて歩んできました。その温かい雰囲気と活気は、今も大切に受け継がれています。これから「恵みの庭」で、生徒たちが伸びやかに成長していくことを願っています。ありがとうございました。

■教諭 ○○ ○○（江別市へ異動）

保護者の皆様や同僚に支えられ、恵中生の成長を間近で見守り続けた7年間。心より感謝申し上げます。体育科として生徒の心身の健康に貢献できていれば幸いです。野球・男子バレー・バドミントン部の顧問として、生徒が躍動し、感情を爆発させる瞬間に立ち会えたことは一生の宝物です。この経験を糧に、新天地でも精進してまいります。7年間、本当にお世話になりました。

■教諭 ○○ ○○（江別市へ異動）

5年間大変お世話になりました。この恵庭の地で、保護者の方々や地域の方々に支えられ教職員人生をスタートすることができたのはとても幸せだったと感じています。5年間素直でまっすぐな子どもたちと過ごした彩り豊かな毎日は充実した日々でした。離れてしまふのは寂しいことですが、みなさんの活躍をこれからも変わらず応援しています。これまでありがとうございました。

■栄養教諭 ○○ ○○（千歳市へ異動）

5年間大変お世話になりました。着任時、初めての中学校勤務で緊張していましたが、恵中生の優しさによくの場面で助けていただきました。恵中生の皆さん、中学校生活は一瞬です。一日一日を大切に、自分と周りの人を大切に、当たり前毎日は当たり前ではないことを頭の片隅に過ごして下さいね。最後に、夢を実現するためには「健康第一」です。今後も皆さんの心身の健康を祈っています。今までありがとうございました。

■スクールサポートスタッフ ○○ ○○（任期満了につき退職）

純粋で元気いっぱいな生徒の皆さん、頑張る姿や優しい姿を見るたびにいつも幸せを感じていました。明るく挨拶にもたくさん元気ももらいました。もう近くで見ることができなくなるのはとても寂しいですが、これからもずっと応援しています。そして、いつも支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、2年間本当にありがとうございました。勤務校が変わっても皆さまのご健康と幸せを心よりお祈りしています。

■給食配膳員 ○○ ○○（市内異動）

恵庭中学校では3年間楽しく過ごさせていただきました。給食大好きさん達の「美味しかったです」「おかわりしました！」の言葉にいつも元気をもらっていました。健やかな心と体を作るためにも給食をしっかり食べて、楽しい中学校生活にしてくださいね。お世話になりました。ありがとうございました。

保護者の皆様・地域の皆様

一年間本校の教育活動に、ご理解ご協力ありがとうございました。紙面の都合上、4月の行事予定については、本校のホームページに掲載しております。ご確認ください。（次回学校だより4月15日発行予定）